

奈良

巻頭対談

金華山寺執行長

田中利典 × みうらじゅん



710年に
平城京が
誕生してから1300年、
祝いと賑わいの
都へ

「平城遷都
1300年祭」開催!

みうらじゅんの

吉野見どころガイド

紀伊山地の霊場と参詣道を歩く

大峯奥駈道・小辺路

いにしえの都を歩くなら

山の辺の道・馬見行陵・葛城の道

ぶらり町並み探訪

大和五條・新町通り・奈良町・今井町

ホイチャ〜三昧〜世界遺産巡り〜はじめて物語



三浦集落を過ぎた辺りに続く石畳。ここから三浦峠まで登りが続いている

十津川温泉 ← 三浦口

totsukawaonsen - miuraguchi

神納川に架かる船渡橋を渡って、10分ほど山道を登っていくと、美しい棚田が広がる三浦集落にたどり着く。

三浦集落から、さらに歩みを進めると、かつて古道を通して熊野へ参詣する人が休息をとった茶屋の跡や不思議な形のかつての防風林もあり、見どころが多い。三浦峠を越えると比較的緩やかな下り坂が続き、十津川温泉に至る。

船渡橋を渡ってすぐの山道沿いにある石仏。集落の人々が土地の守り神として祀ったもの



三浦集落の最後の民家を過ぎたところにある棚田。初夏には美しい緑が山の風景に映える



神納川に架かる船渡橋。春には、橋の周囲で咲き誇る桜の花が目を楽しませてくれる



聖地を結ぶ道で
古代の歴史に想いを馳せる

旅籠を営んでいた吉村家の跡に残るかつての防風林。樹齢500年前後と推定される